

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	宅地造成事業	その他造成	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

過去に財政の悪化により組合施行から公共団体施行に移行した経緯があり、民間等に委託するのに不安があるため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		（下水道事業）広域化等				
実施済		（実施類型） 汚水処理施設の 統廃合 処理場廃止あり 処理場廃止なし	（取組の概要） 	（実施（予定）時期） 年 月 日		
		公共下水・流域下 水の統合 公共下水同士 の統合 集落排水・公共下水と の統合 特環下水と公共下 水との統合 その他				
実施予定		汚泥処理の 共同化 	維持管理・事務 の共同化 	最適な汚水処理施設 の選択（最適化） 		
		（取組の効果額） 百万円(年)		（取組の効果額内訳） 		
検討中	●	（取組の概要） （取組のきっかけ）し尿処理場 の老朽化に伴い、担当部署より 流域下水道への流入意向を受 けた。 （取組の概要）し尿処理場の広 域化・共同化。その他、管渠等 の維持管理業務の共同発注、 合同研修会の開催、災害時の 相互協力等を検討。		（検討状況・課題） し尿処理場の汚泥等を希釈して流域下水道へ流入可能か検討 している。また、管渠等の維持管理業務の共同発注、合同研修 会の開催、災害時の相互協力についても検討していく。		

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	（下水道事業）広域化等																										
実施済 実施予定	（実施類型） 汚水処理施設の統廃合 処理場廃止あり 処理場廃止なし （取組の概要） （実施（予定）時期） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; height: 100px;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>公共下水・流域下水の統合</th> <th>公共下水同士の統合</th> <th>集落排水・公共下水との統合</th> <th>特環下水と公共下水との統合</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>汚泥処理の共同化</th> <th>維持管理・事務の共同化</th> <th>最適な汚水処理施設の選択（最適化）</th> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> （取組の効果額） 百万円（年） （取組の効果額内訳） 検討中 （取組の概要） （取組のきっかけ）し尿処理場の老朽化に伴い、担当部署より流域下水道への流入意向を受けた。 （取組の概要）し尿処理場の広域化・共同化。その他、管渠等の維持管理業務の共同発注、合同研修会の開催、災害時の相互協力等を検討。 （検討状況・課題） し尿処理場の汚泥等を希釈して流域下水道へ流入可能か検討している。また、管渠等の維持管理業務の共同発注、合同研修会の開催、災害時の相互協力についても検討していく。								年	月	日	公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他						汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択（最適化）			
年	月	日																									
公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他																							
汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択（最適化）																									

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年度に策定した水道ビジョン及び経営戦略の方向性を基に施策を推進中であるが、現体制の改革とともに民間会社への委託継続の部分も示されている。
また、水道事業の広域化については、令和4年度以降、茨城県が進める経営の一体化について検討してきたが、令和6年度に、村民サービス、財務状況、事業者、災害対応の観点を検討すると、当面単独経営とする結論を得たところである。
令和7年度には経営戦略の改定を行うことから、本村水道事業の現状と課題を再確認しつつ、今後の方向性及び必要な施策を改めて検討・整理することとする。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	病院事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
				●			

抜本的な改革の取組状況

取組事項		民間活用(指定管理者制度)															
実施済	●	(取組の概要) 平成18年5月から、村立東海病院の移転・建替えを機会に指定管理者制度を導入し、村立東海病院の管理及び運営に関する業務を指定管理としている。指定管理者のノウハウを活用した病院運営のほか、安定した医師確保等が図られており、平成30年度からは利用料金制に移行し、クレジットカード決済の導入など患者の利便性向上にもつながっている。 (取組の効果額) 百万円(年)	(方式) <table border="1"> <tr> <td>代行制</td> <td>利用料金制</td> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> </tr> </table>	代行制	利用料金制		●	(実施(予定)時期) <table border="1"> <tr> <td>平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	平成			18	5	1	年	月	日
代行制	利用料金制																
	●																
平成																	
18	5	1															
年	月	日															
実施予定																	
検討中		(取組の概要)	(取組の効果額内訳)	(検討状況・課題)													